

# 第31回近畿地域福祉学会 滋賀大会

## テーマ「共感の輪を広げる地域づくり」

～ひきこもり者・家族の課題に地域福祉はどう取り組むのか～

### 1. 趣 旨

地域共生社会の実現に向けて、自立と尊厳の尊重を根底とした人間的共感にねざした社会をつくっていくとき、「現代の社会問題」という表現でクローズアップされているひきこもりの人と家族の問題はその背景、経過がさまざまであるなか、共感をつくり、理解をひろげていくということが難しい社会問題です。

こうした状況を踏まえ、近畿地域福祉学会滋賀大会では、滋賀の縁創造実践センターで展開している「縁でつながり、ひきこもりの人・家族と地域（社会）の架け橋となる」実践を通して、「共感」をキーワードに、現代の福祉課題に対して地域福祉はどう取り組むのか、どう取り組めるのかを学びあい、共有する機会とします。

また、自由研究報告、実践活動報告を募集し、近畿の研究者や実践者の取り組み報告をもとに、情報交流の活性化を図ります。

2. 主 催 第31回近畿地域福祉学会 滋賀大会実行委員会

3. 協 力 滋賀の縁創造実践センター（社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会）

4. 日 時 令和元年12月21日（土）10:00～17:00

5. 会 場 ピアザ淡海 滋賀県民交流センター（大津市におの浜 1-1-20）  
<http://www.piazza-omi.jp/>

### 6. 対 象

日本（近畿）地域福祉学会会員、社会福祉協議会役職員、社会福祉・地域福祉関係者、民生委員・児童委員、社会福祉施設役職員、NPO、企業、議員、行政職員、学生、その他関心のある方（参加定員：150名）

### 7. 参加費等

- （1）学会参加費…学会員・学生：500円 一般：1,000円
- （2）交流会参加費…5,000円（隣接のびわ湖ホール レストランオペラ）

### 8. 参加申込・参加費の送金

- （1）参加申込は、所定の申込書に必要事項をご記入のうえ、令和元年12月5日（木）までに滋賀県社会福祉協議会 事業部門 地域共働課宛に、郵送、FAX、電子メールのいずれかの方法でお申込みください。
- （2）学会参加費は、できる限り事前にお振込みください。お振込みは、次の指定口座に令和元年12月12日（木）までに送金願います。振込手数料は、申込者でご負担願います。

※交流会参加費は、当日お支払いください。

※送金された参加費は理由の如何を問わず返金いたしません。

<指定口座>

銀行名	滋賀銀行
支店名	瀬田駅前支店
種類	普通預金
口座番号	387619
口座名義 (フリガナ)	近畿地域福祉学会滋賀大会 事務局長 谷口郁美 (キキケンフクシガクカイガタイ ジムキョクジョウ タグチキミ)

- (3) 個人情報の取り扱いについて、本大会実行委員会は、本申込書等に記載された個人情報について、参加者との間の連絡に利用させていただくほか、参加手続きに必要な範囲で利用させていただきます。
- (4) 手話通訳、要約筆記、その他の介助等の必要な方は、参加申込書の通信欄に具体的にご記入願います。

**自由研究発表・実践活動報告は、別紙専用申込書にて 11月28日(木)までに近畿地域福祉学会事務局（滋賀県社会福祉協議会 事業部門 地域共働課）まで郵送または電子メールで申込みください（詳細別紙）。**

9. 申込み、問い合わせ先

第31回近畿地域福祉学会 滋賀大会 実行委員会 事務局  
滋賀県社会福祉協議会 事業部門 地域共働課（杉江・林）  
草津市笠山 7-8-138 県立長寿社会福祉センター内  
TEL077(567)3924 FAX077(567)5160  
E-mail:tiiki@shigashakyo.jp



- \*JR膳所駅から徒歩約12分
- \*京阪電車石場駅から徒歩約5分
- \*名神大津インターから約7分

第 31 回近畿地域福祉学会 滋賀大会 日程・内容

時間	主な内容
9:00~10:00	受 付
10:00~12:10	《自由研究発表・実践活動報告》 近畿地域福祉学会では、研究交流や情報交換の場づくりの一環として、自由研究発表、実践活動報告を募集します。 特に、若手研究者や社会福祉協議会等の地域福祉実践に取り組む学会員の皆さまのご応募をお待ちしています。 ※1人当りのもち時間は25分（発表：15分間・質疑10分）とします。
12:10~13:00	～昼食休憩～
13:00~13:30	令和元年度近畿地域福祉学会総会
13:30~13:45	開 会 主催者挨拶 第31回近畿地域福祉学会 滋賀大会 実行委員長 京都ノートルダム女子大学 現代人間学部福祉生活デザイン学科 准教授 酒井久美子
13:45~14:15	《課題提起》 ○滋賀の縁創造実践センターからの実践報告 ・ひきこもり者と家族に学ぶ公私協働による地域づくり事業 －甲賀・湖南ひきこもり支援『奏-かなで-』のアウトリーチ、 チームづくり、地域づくりの取り組みから見えてきたこと ・「民生委員・児童委員によるひきこもり調査」実施に至る経過と その内容、結果
14:15~16:45 (途中休憩あり)	《パネルディスカッション》 【登壇者】 ○『奏-かなで-』の実践を通して見えるひきこもり者・家族の実情、 支援における成果と課題 社会福祉法人さわらび福祉会 常務理事 金子秀明氏 (甲賀・湖南ひきこもり支援『奏-かなで-』運営法人)  ○ひきこもり調査等を通しての民生委員・児童委員の思い、願い 湖南市民生委員児童委員協議会 会長 谷口優氏 (甲賀・湖南ひきこもり支援『奏-かなで-』運営会議メンバー)  ○地域での支援者ネットワーク構築に向けての現状と課題 野洲市社会福祉協議会 地域福祉課 専門員 富田由紀子氏  ○政策をつくる立場である自治体職員としての考え方、姿勢 大津市 市民部 文化・青少年課 (調整中)  【コーディネーター】 桃山学院大学 社会学部 社会福祉学科 教授 小野 達也 氏
16:45~16:50	次回開催府県・政令指定都市(奈良県社会福祉協議会)挨拶
16:50~17:00	閉 会
17:15~19:15	交流会(びわ湖ホール レストランオペラ)

FAX : 077-567-5160

第 31 回近畿地域福祉学会 滋賀大会 参加申込書

※ 6名以上でお申し込みの場合はコピーしてご利用ください

申込日	月	日	新規申込・内容変更・参加取消	枚中	枚
-----	---	---	----------------	----	---

○ご連絡先

申込担当者名	(フリガナ)	所 属	
連絡先	〒	TEL	
		FAX	
		E-Mail	
		<input type="checkbox"/> 自宅	<input type="checkbox"/> 勤務先

○参加者

フリガナ		所属名	学 会 員	参加区分 (○印)				
参加者氏名				午前のみ	午後のみ	全 日	交流会	総 会
1			1. 学会員 2. 非学会員 3. 学生					
2			1. 学会員 2. 非学会員 3. 学生					
3			1. 学会員 2. 非学会員 3. 学生					
4			1. 学会員 2. 非学会員 3. 学生					
5			1. 学会員 2. 非学会員 3. 学生					
合計人数				名	名	名	名	名

学会参加費		合 計	学会参加費は、事前にお振込みください。 交流会参加費は、当日お支払いください。
学会員・学生 (500 円) × 名	非学会員 (1,000 円) × 名	円	

○通信欄 (手話通訳、要約筆記、その他の介助等配慮の必要な方は、具体的に記入願います。)

--

< 申込みに関する問合せ先 >

第 31 回近畿地域福祉学会 滋賀大会 実行委員会 事務局  
滋賀県社会福祉協議会 事業部門 地域共働課 (杉江・林)  
滋賀県草津市笠山 7-8-138 県立長寿社会福祉センター内  
TEL077 (567) 3924 FAX077(567)5160  
E-mail:tiiki@shigashakyo.jp